

# 2025年に出たおすすめ本

福井県では、子どもの読書活動推進の一環として、乳幼児から高校生までの子どもの成長段階に応じた推奨図書を選定し、小冊子やリストの形で公開しています。

その番外編として、2025年に出版された本の中から、幼児(3歳~)のみなさんへおすすめしたい本を紹介します。

3さい~

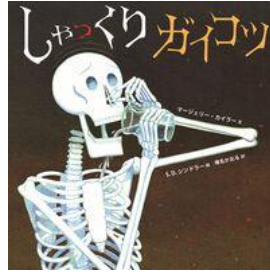


しぜんにタッチ!シリーズ  
うめぼし  
つくったよ

高橋忠照/写真  
内野美恵/監修  
ひさかたチャイルド

庭の梅の木になったまあるい実。「うめぼしにすればたべられるよ」とおばあちゃん。ぼくとおばあちゃんの梅干し作りが始まります。梅を洗って、ヘタを取り、塩といっしょにびんに入れ、朝夕びんをよく振って…。梅干しが出来るまでを男の子の視点から紹介した、写真絵本です。

3さい~



しゃっくり  
ガイコツ

マージェリー・カイラー/文  
S.D. シンドラー/絵  
椎名かおる/訳  
あすなろ書房

しゃっくりが止まらなくなったガイコツ。おばけくに教えてもらい、逆さになって水を飲んだり、息を止めたり、こわいかおでかしてもらったりしましたが、しゃっくりは止まりません。そのときおばけくんはひらめきました。

3さい~



ショベルカー  
ごあんぜんに!

はっとりひろき/作  
交通新聞社

「おはようございます。きょうもいちにちごあんぜんに」の声で始まる工事現場。土をすくい、ダンプに乗せるショベルカーの一日が描かれています。その中で、ショベルカーの各部分の名前や役割、動く仕組みも詳しく紹介されています。「のりもののひみつ」シリーズ3冊め。

3さい~



ピッツアぼうや

ウィリアム・スタイグ/作  
木坂涼/訳  
好学社

友だちと外で遊ぼうと思っていたのに、雨がふってきて、ピートはご機嫌なめです。そこで、お父さんはピートをピッツアにみたくて、ごっこ遊びを始めます。こねて、引っ張って、伸ばして、たっぷり親子でスキンシップをとった後は、雨も上がりピートの機嫌もよくなります。

3さい~



みてみて!

小西 貴士/写真  
谷川 俊太郎/詩  
福音館書店

シャクトリムシ、紅葉したカエデの葉、大きな霜柱…。子どもの手には自然の中で見つけたものがいっぱい。題名の、「みてみて!」という声が聞こえてきそうな文字のない写真絵本です。最後に、「みてみて」という谷川俊太郎の詩が添えられています。

5さい~



ふしぎな  
はごろも

蔡泉/作・絵  
石田稔/訳  
徳間書店

貧しい青年アツォワンは、絵師に美しい娘の絵をかいてもらい、アツアイと呼んで毎日話しかけました。すると、娘が絵から現れ二人は夫婦になりました。ところが、欲深い皇帝が不思議な力をもつアツアイを妻にしようと、ふたりにいくつもの難題を出します。中国ミャオ族に伝わる民話。

◆図書館・学校等の方へ ここに掲載している紹介文とキャッチコピーは、図書館や学校などでの子どもの読書活動に、自由に使用することができます。POPとして本の展示に使用するなど、読書活動にご活用ください。

◆小冊子とあわせてご活用ください 「子どもの成長段階に応じた推奨図書」小冊子(幼児編、小学生編、中学生・高校生編)は、各公立図書館で配布、また、生涯学習・文化財課のホームページにPDF形式で掲載しています。

◆小冊子・推奨図書リスト掲載ホームページはこちら

福井県教育庁生涯学習・文化財課ホームページ「子どもの成長段階に応じた推奨図書(中学生・高校生対象)」

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/syoubun/dokusyo/suishoutosho-tyuukousei.html>

◆問い合わせ先 福井県生涯学習・文化財課 0776-20-0559 syoubun@pref.fukui.lg.jp

